

ISOG-J 特別内部セミナー

クラウド時代のセキュリティと 法律の関係

アジェンダ

15:30~	受付	
16:00~16:30 プレセッション	準拠法の基本的な考え方についての解説	JPCERT/CC 常務理事 早貸様
16:30~17:30 セッション1	クラウド時代のセキュリティと法律の関係	高橋弁護士
17:30~18:30 セッション2	パネルディスカッション、 Q&A	ディスカッション メンバー
19:00~20:45	懇親会	

非表示メモ（高橋先生の講演内容）

- 「クラウド時代のセキュリティと法律の関係」
 - サーバーが様々な国におかれる場合の準拠法の問題
 - クラウド事業者として常識として知っておかなければならない法律論
 - 上記に関する事例等、専門的なお話も含めて

パネルディスカッション

クラウドサービスにおける責任分界点は？ (クラウド事業者とユーザーの視点から)

モデレーター

出口 幹雄 富士通 クラウドセキュリティ事業部
プロジェクト統括部長

パネリスト

高橋 郁夫 弁護士

早貸 淳子 JPCERT/CC 常務理事

齋藤 衛 IJ サービス本部 セキュリティ情報統括室長

武智 洋 ラック 執行役員
サイバーリスク総合研究所 副所長



討論テーマ

悪意のあるユーザーを放置しておくことのクラウド事業者の責任は？

クラウド事業者は、ビジネスとして何を理解しておかないといけないのか。免責は？

(善意の)ユーザーは、購入しているサービスに対して、クラウド事業者にどこまで言えるか

